

枝幸町国民健康保険病院における病床機能再編について

1. 病床転換を行う経緯

令和2年度より、今後の病床機能のあり方と経営的な課題、さらには人員確保の課題も併せ、病院運営の方向性を専門コンサル会社へ依頼し検討を行ってきました。

令和4年3月に「歌登診療所・介護老人保健施設うたのぼり」を常勤医師の確保が困難により廃止しており、限られた医療資源の中で持続可能な体制を構築する必要があるとされました。

また、今後の看護師の定年退職などによる看護師の夜勤者不足のため、2病棟の維持は困難であり、1病棟への再編と病床削減を進めることとしました。

2. 医療機関の概要

- (1) 名称 枝幸町国民健康保険病院
 (2) 所在地 枝幸郡枝幸町北栄町1474番地1
 (3) 病床数 (現在) 83床
 (4) 病床機能 (現在) 一般病床(回復期) 46床 療養病床(慢性期) 37床

3. 病床数の変更内容

【現在】

全 体	一般病棟	療養病棟
	回復期	慢性期
83床	46床	37床

【移行段階】

全 体	一般病棟	療養病棟
	回復期	慢性期
83床	60床	23床

【最終型】

全 体	一般病棟	療養病棟
	回復期	慢性期
60床	60床	—

4. 病床数の変更時期

- ・移行段階：令和5年10月1日
- ・最終型：看護師による夜勤体制が2病棟維持困難となった時点

5. 地域医療構想との整合性

宗谷圏域における2025年の必要病床数については、現在、「急性期」が過剰となっており「回復期」が不足している状況となっています。

今回の病床再編は「慢性期」の病床を削減し、「回復期」を増床することにより、急性期治療を経過した患者の受入や在宅復帰への支援、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、一体的な地域包括ケアシステムの構築に向け取り組み、宗谷圏域での連携を図りながら当院の役割を引き続き果たしていきます。